

登園基準について

厚生労働省の「保育所における感染症ガイドライン」に沿った登園基準についてお知らせします。

下記の基準を守って登園してください。

(1) 発熱の場合

登園を控えるのが望ましい場合	保育可能な場合	保護者への連絡が望ましい場合
<p>発熱期間と同日の回復期間が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> 朝から37.5℃を超えた熱とともに元気がなく機嫌が悪い。 食欲がなく朝食、水分が摂れていない 24時間以内に解熱剤を使用している 24時間以内に38℃以上の熱が出ていた 	<p>前日38℃を超える熱が出ていない</p> <ul style="list-style-type: none"> 熱が37.5℃以下で元気があり、機嫌がよく顔色がよい。 食事や水分が摂れている。 発熱を伴う発疹が出ていない。 排尿の回数が減っていない。 咳や鼻水を認めるが、増悪していない。 24時間以内に解熱剤を使っていない。 24時間以内に38℃以上の熱は出ていない。 	<p>37.5以上の発熱がある</p> <ul style="list-style-type: none"> 元気がなく機嫌が悪い。 咳で眠れず目が覚める。 排尿回数がいつもより減っている。 食欲がなく水分摂れない。 <p>※熱性けいれんの既往児は医師の指示に従う。</p>

(2) 下痢の場合

登園を控えるのが望ましい場合	保育可能な場合	保護者への連絡が望ましい場合
<ul style="list-style-type: none"> 24時間以内に2回以上の水様便がある 食事や水分を摂ると下痢がある（1日に4回以上の下痢） 下痢に伴い体温が平熱より高め。 朝、排尿がない。 機嫌が悪く元気がない。 顔色が悪く、ぐったりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 感染のおそれがないと診断された時。 24時間以内に2回以上の水様便がない。 食事や水分を摂っても下痢がない。 発熱が伴わない。 排尿がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 食事や水分を摂ると刺激で下痢をすする。 腹痛を伴う下痢がある。 水様便が2回以上みられる。

(3) 嘔吐の場合

登園を控えるのが望ましい場合	保育可能な場合	保護者への連絡が望ましい場合
<ul style="list-style-type: none"> 24時間以内に2回以上の嘔吐がある 嘔吐に伴い、いつもより体温が高めである。 食欲がなく、水分も欲しがらない。 機嫌が悪く元気がない。 顔色が悪く、ぐったりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 感染のおそれがないと診断された時。 24時間以内に2回以上の嘔吐がない。 発熱がみられない。 機嫌がよき元気である。 顔色が良い。 	<ul style="list-style-type: none"> 咳を伴わない嘔吐がある。 元気がなく機嫌、顔色が悪い。 2回以上の嘔吐があり、水を飲んでも吐く。 吐き気が止まらない。 お腹を痛がる。 下痢を伴う。

